

～9月のクラスだより～



ひよこ組

【9月の保育のねらい】

- ・戸外に出て散歩を楽しむ。
- ・ハイハイや伝い歩き、歩行等身体を動かして遊ぶ。

<お水って面白い！>

ひよこ組では、沐浴をしたり、タライに入って水遊びをして楽しんでいます。最初は水の冷たさや感触に不思議そうな表情をして、そ〜っと触れていました。今ではすっかり慣れて、バシャバシャと勢いよく水面を叩いてみたり、気に入ったカップやスプーンを持ち、真剣な表情で水をすくったり、別のカップに移し替えて楽しむようにもなりました。水を移し替えると“できた〜”と嬉しそうにカップを見せてくれます。また、ホースやペットボトルから水を流すと、手を伸ばして触れて気持ちよさそうです。

嬉しそうに「キャッキャ」と声を出して、喜んでいたこどもたち。水の心地良さや感触を味わいながら、楽しんだ夏の水遊びです。



りす組

【9月の保育のねらい】

- ・着脱に興味を持ち、保育者とやってみようとする。
- ・水遊びをじっくり楽しむ。

<お水じゃぶじゃぶ気持ちがいいね（水遊び）>

7月から水遊びを始め水にも慣れ、水遊びの楽しさを知ったこども達。保育者が、「今日は何したい？」と聞くと「じゃぶじゃぶ!!!」「テラス行きたい」と答えてくれます。“やりたい”といったワクワクした気持ちがとても伝わってきます。

ゆったりと1人で「雨だ〜」とまるで雨が降っているかのように容器から水を流したり、スポンジに水を含ませボタボタと滴り落ちるのをじっと見たり、『カエル』のうたのリズムに合わせて水面を叩き、水しぶきを上げ大胆に遊んでいる子もいます。まだまだ遊び足りないのか「おしまいの時間だよ〜」と声を掛けると、「まだ!」と言い、もっと遊びたいと主張もしています。

暑さや状況を考慮しつつ、事情を説明して終了する時もありますが、できるだけ思いきり遊べるよう時間を作って遊んでいます。

東京はまだまだ暑い日が続くようです。今しかできない水遊びをもう少し楽しみたいと思います。



うさぎ組

【9月の保育のねらい】

- ・夏の疲れに留意し、生活をする。
- ・わらべ歌や、追いかっこなどみんなで遊ぶ楽しさを味わう。

<いろいろな水遊び>

水にもすっかり慣れ、タライやプールの中に水をため、色々な水遊びをしています。1番人気はピンクや紫、オレンジ色の金魚や花はじき集めです。集めて容器の下からのぞき、「うわ〜にじいろ!!!」と発見を楽しんでいます。ダイナミックにも遊べるようになり、水を両手で思いっきり叩き水しぶきをあげながらプールに入り、顔に水しぶきがかかってもへっちゃらです。またバケツを渡すと豪快に水をザバーと流してゲラゲラと大笑いして楽しんでいます。他にも絵の具を入れて色水にしたり、石鹸を泡立てて泡で遊んだり、大きな氷を触ってみたりと、暑い時期しかできない水遊びを思いっきり楽しんでいます。



ちゅうりっぷ組

【9月の保育のねらい】

- ・自分の思いを伝える。相手にも思いがあることを知る。
- ・走る・跳ぶなど大人や友だちと一緒に体を動かして遊び、楽しむ。

<大好きなプール>

幼児クラスで1番初めにプールに入るのがちゅうりっぷ組です。プールに間に合うように、お部屋で遊んでいたおもちゃを片づけ、トイレに行く、水を飲む、水着に着替え体操をする、シャワーを浴びるなど…プールに入るまでにやることはたくさん。それでも楽しみにしているプールのためなら自分でやろうとし、一人一人が頑張っています。「できたよ!」と身支度もずいぶん早くなりました。

こどもたちに人気の遊びは、ワニ泳ぎとおはじき拾いです。水の中を腹ばいでワニのように泳いだり、フラフープのトンネルをくぐる、フラフープにつかまって大人に引っ張ってもらいなど楽しんでいます。おはじき拾いでは、「赤=イチゴ」「黄色=レモン」のように色ごとに果物に見立て、カップを集めるとミックスジュースの完成!友だちと「かんぱ〜い」と飲む姿は本当においしそうです。



さくら組

【9月の保育のねらい】

- ・走る、投げる、跳ぶなど多様に体を動かして遊ぶ。

<プールがたのしい!>

プールに入れるのがうれしくて仕方のないさくら組。さくら組になって、潜れるようになった子も増えてきました。「ちょっと怖いけれど友だちができるなら、できるかもしれない…」と挑戦してみたり、「お風呂の時に潜れたんだよ」と自信満々に教えてくれる姿もあります。また、体が大きくなった分遊びもダイナミックになり、流れるプールで流れを作れるようになってきました。今まで顔に水がかかるのが嫌で泣いていた子も「プールが楽しい!」「〇〇やってみよう!」と言ってくれるようになり嬉しく思います。プールも残りわずかですが、「楽しかった!」という思い出をたくさん共有したいと思います。



もみじ組

【9月の保育のねらい】

- ・縄跳びに挑戦し、自信へつなげる。
- ・友だちと励まし合ったり、友だちを認める気持ちを持つ。

【今月の挑戦】 ・縄跳びを跳んでみる

<やっぱりプールは最高です!>

あけぼの保育園のプールは今年も大盛況。毎日半数ずつ、2日に1回のプールでしたが、自分が入る日は「今日はプールデー」と朝から楽しみにしていました。

バタ足では、顔に水がかかるのが苦手な子も目をつぶって、力をこめて足を動かしました。走るスピードが増し、水の中ですぐには転ばない強い足腰を身につけたこどもたちの流れるプールの勢いは、さすがもみじ組!と驚くものでした。友だちのつかまったフープを引っ張ってあげたり、軽やかなイルカジャンプを決めた友だちに拍手したり、仲間との交流も多く見られました。

振り返れば2年前。着替えに時間がかかり、顔に水がかかったと怒ったり泣いたりしていたこどもたちが、今年は着替えをさっと済ませ、全身を水に委ね、気持ちよさそうに水に浮かび、跳び、友だちと笑い合っています。たくさんの方ができるようになったこどもたちを見て、「夏は成長する季節だな」と本当に感じます。これがなければ始まらない、あけぼの保育園の夏の思い出になったらうれしいです。